



東京都立光明学園

御挨拶

東京都立光明学園のホームページを御覧いただきまして、ありがとうございます。

本校は、平成 29 年 4 月に肢体不自由特別支援学校であった東京都立光明特別支援学校と病弱特別支援学校であった東京都立久留米特別支援学校を母体校として、都立特別支援学校では唯一の肢体不自由教育部門と病弱教育部門を併置する特別支援学校として開設しました。

2つの教育部門には、それぞれ小・中学校（義務教育）に相当する小学部・中学部と、高等学校に相当する高等部を設置しています。また、国立成育医療研究センター内に病院内分教室の「そよ風分教室」を設置しています。さらに、自宅や病院に教員が出向いて行う訪問教育も実施しています。

肢体不自由教育部門は、日本初の公立の肢体不自由児の学校として昭和 7 年（1932 年）に麻布で開校した東京市立光明学校をその源流としています。昭和 14 年には、世田谷区松原に移転し現在に至ります。

病弱教育部門は、都道府県立としては最初の健康学園として昭和 11 年（1936 年）に開校した東京府立久留米学園が母体校となっています。

現在は、校舎の改築工事も終わり令和 6 年 4 月から新しい教室で授業を開始しています。

光明学園は、これまで先達が築きあげてきた伝統と、新しいことに果敢に挑戦していく姿勢をもって、教育活動を積極的に全国に発信していく役割を担っています。これからも“伝統と挑戦”をキーワードに、令和の日本型教育における特別支援教育の発展に尽力してまいります。

最後に、保護者の方々をはじめ、地域の皆様、関係機関の皆様には、今後とも本校の教育に御理解・御協力をお願いいたします。

東京都立光明学園 統括校長 島添 聡



光明学園キャラクター
光ちゃん 明ちゃん